

2009年東日本運転協議会役員会開催！

2009年・東日本運転協議会「役員会」が、7月25日新橋・交通ビル3Fの会議室において開催しました。来賓として、東日本本部から武笠調査部長に参加していただきました。後藤事務長の司会で時間通りの開催となり、木立議長の役員会開催にあたっての挨拶を受け、東日本・武笠調査部長の情勢報告を、以下の点を中心に受けました。

①採用差別事件に対する取り組み ②36協定締結をめぐる動き ③労働協約改訂にあたって ④中労委への「斡旋申請」後の動き ⑤安全問題 ⑥組織の強化・拡大（組合員の；拡大）運動の取り組みと、これからの運転協議会への運動に対し、期待を込めた叱咤・激励の挨拶を受けました。

引き続き、後藤事務長より昨年の定期委員会後の活動経過報告が行われ、木立議長より本日の議題について一項目ずつの提起され、それぞれの項目ごとに質問・意見を行い、参加者全員で確認しました。



木立議長から提起された主な項目は以下の通りです。

- ・「全国運転交流会」・「東日本運転交流会」の；開催について
- ・東日本「施策検証委員会」に提出した要求項目について
- ・東日本「乗務員勤務プロジェクト会議」からの報告
- ・第21回東日本運転協議会定期委員会開催日程について
- ・車両メンテナンスの外注化施策に対して
- ・組織の強化・拡大について

その後、各地方から運動の取り組み状況や実態報告を行いました。

<秋田>

車両メンテ関係では、全面的な外注化の話がでていいる。現在、入換業務ではエルダー・出向・それ以前の制度での人たちなど、多様な労働条件の人たちが一緒に働いているのが現状。新幹線では、「こまち」が新しい車両になることから、準備が進められている。

<盛岡>

八戸～新青森駅間の新幹線開業に伴い、全社員対象のアンケート調査が実施された。職場がどうなるのか、また自分がどうなるのか不安が広がっている。不公平感が無いよう監視もしている。安全衛生問題では、この間現職死亡が多く出ている。関連会社でも、くも膜下で倒れた人も出た。体調不良を感じたときの対応も考えていかねばならない。

<仙台>

この間、調査・点検活動を中心に活動をしてきた。業務委託・ワンマン運転など。車両メンテでは、計画性がなく先が見えない現状から具体的な対応にまだなっていない。組織の拡大では、職場に10年ぶりに社会人採用が入ってきた。配属当日の昼食会で東労組が手を打ったのち加入させられてしまった。遠距離通勤・単身赴任問題では、まだまだ解決できていない。東日本本部の力も借りて、解決のための運動を強化したい。

<新潟>

今年、議長交代があった。目標は、「目に見える運動を」としている。当面、分科を再結成し運動を作っていくこととした。11月末に定期委員会を予定している。

<高崎>

今年、三役が交代した。ダイヤ改正では、乗務員勤務制度を拡大解釈した提起があった。5月か

から見直し交渉の準備、8月に交渉予定。新幹線運転士の募集では、高崎で4名の合格があった。運転士の「ライフサイクルの深度化」では、要員に余裕がない職場実態がある。

<水戸>

3年前に分科会を立ち上げ、それぞれの分科で運動を進めている。活動者会議なども定期的を実施している。車両メンテ外注化問題では、水戸鉄道整備というパートナー会社に泊で3名体制を立ち上げた。組織拡大では、この間無所属の人が水戸動労に加入したことがあった。

<東京>

調査活動を行っている。乗務員ダイヤ改正ごとに減らされている現状を10年間にわたって調べ、効率化がどのように進んできたかを調べている。現在、職場は欠員状態で業務をこなしている。移動禁合図への変更では、合図の掲出で作業時間の変更をした職場も出ている。現場対応に任せているが、現場での対応が違っていることの報告も出ている。本社からの統一された指導があるのでは。

<長野>

長野は、この間松本車両センターで感電事故を起こした。いくつか問題点も出され、会社に提出してきた。その中で、安全上問題があった断路器の位置変更も行われた。また、新系列車両の説明不足からの事故であるとしての要求も出してきた。工作協との「学習交流会」も積極的に行ってきている。



<千葉議長が体調不良により不参加となりましたよろしくお願ひします>

まとめとして、木立議長より

運転協議会として、今後も調査活動を最重要課題として取組み、これを基に要求を作成していく。労働条件を少しでもよくするためには地道な活動が必要です、各地方で調査を積み上げていってほしい。車両メンテナンスの全面的な外注化もでている、跳ね返すには全職場で安全面・技術面等で調査活動を強化し、この資料を基に会社側と対峙していく。私たちは、安全・安定輸送という使命を今後とも追及し、この運動を各地方で実践していくことで意思統一したいと思います。最後に、全員で「団結ガンバロー」を三唱し終了しました。

新しく議長にられました、新潟運転協、石津淳二議長、高崎運転協、清水輝夫議長
共に頑張りましょう！よろしくお願ひいたします！

6月新刊 好評発売中！ はたらく人々のいのちと健康シリーズ ⑨

電車運転士の労働と眠気

JR 福知山線事故が提起する安全の条件

重田 博正 著 A5判 104ページ 定価 1,260円 (税込)

「メシが食べない」「トイレに行けない」、乗務員の現実。勤務ダイヤと聞き取り調査で明らかになる、JR西日本の運行・労務管理。運転士の6割近くが、睡眠4時間を切る「泊まり・明け」勤務で、電車を走らせている。

発行 文理閣 〒600-8146 京都市下京区七条河原町西南角 TEL 075-351-7553 FAX 075-351-7560

第8回運転全国交流会開催!

みんなで役員を出し合い仲間を増やして職場を変えよう!

日時 9月27日(日) 13時30分受付開始 (総会参加者は前日より)

14時から28日(月) 11時まで

場所 シーサイドホテル 舞子ビラ神戸

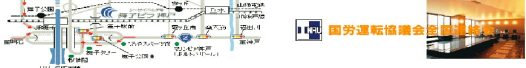
会費 ¥15000

〒655-0047

兵庫県神戸市東灘区舞子町1番14号

TEL (078) 706-3711

JR 東海道山陽本線 舞子駅 徒歩7分 (送迎バス時間により運行)



第20回国労東日本 運転協議会交流会!

日時 2009年10月30日(金曜日)~31日(土曜日)

場所 群馬県、榛名湖温泉「ゆづりげ元湯」

住所 〒370-3348 群馬県高崎市榛名湖畔846-3

TEL 027-374-9211

会費 13,000円



成金を持ちより交通費(バスチケット)/皆さんの参加お持ち帰りいたします

●公共交通機関利用

JR 高崎線高崎駅→バス高崎駅乗車(榛名湖行)約90分 榛名湖温泉下車→徒歩(約30分)

JR 高崎線高崎駅→タクシー(約60分)

●車利用 関越自動車道(伊勢湾ICより)東武川口IC(約25km) 約40分 高崎線 榛名湖 榛名湖駅

国労東日本運転協議会

皆さんの参加をお待ちいたしております!